

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市立駅家北小学校他1校給食調理場冷暖房設備設置工事

（●印を適用）

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」

第9条第1項に規定する対象工事

該当する

該当しない

2. 別途工事

電気設備工事・・・一式

3. 現場の状況

設計図のとおり

4. 留意事項

① 本工事の受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

② 工事中は学校運営と同時使用になるため、仮囲い等を設置し、事故の無い様
十分注意してください。

③ 児童・職員及び第三者に対する安全確保に努めるとともに、粉塵・騒音及び
振動・ガラ等の飛散に対して十分な配慮を講じてください。

④ 工事関係車両の駐車場は、学校管理者と協議が必要です。

⑤ 労働安全衛生法施行令第13条第3項第28号における墜落制止用器具の着用は、
「墜落制止用器具の規格」（平成31年1月25日厚生労働省告示第11号）による
墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具、胴ベルト型墜落制止用器具
及びランヤード等）としています。

5. 工事における「第20回世界バラ会議福山大会2025」ロゴの標示について

「第20回世界バラ会議福山大会2025」が2025年5月18日から24日にかけて開催されます。

については、周知と機運醸成を図るため、工事現場に掲げる標識として、大会ロゴの標示
のご協力をお願いします。

使用するロゴは「第20回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとし、指定の
デザインとする。

「第20回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請」
の提出は不要とする。

使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意す
こと。

大会ロゴの標示については任意事項とし、標示する際は、発注課へ必ず連絡すること。

ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日とする。

（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へ問合せください。）

福山市立駅家北小学校他 1 校給食調理場冷暖房設備設置工事

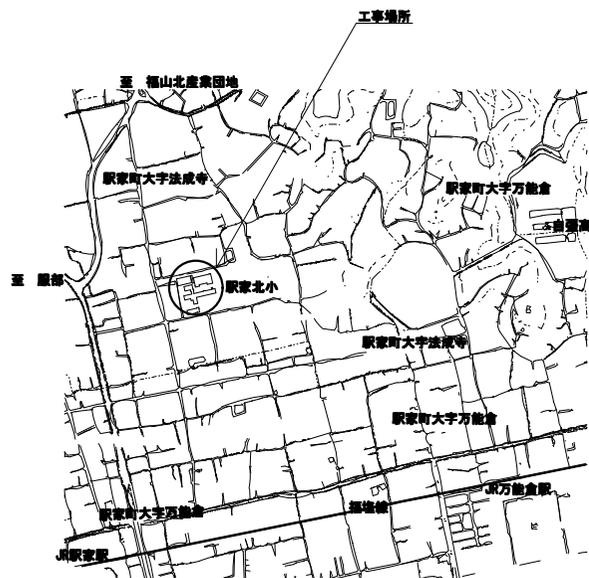
図 面 リ ス ト		
図 番	図 面 名 称	縮 尺
M / 1	機械設備工事仕様書No.1	N. S
M / 2	機械設備工事仕様書No.2	N. S
M / 3	配置図・付近見取図・凡例（駅家北小）	N. S、1：500
M / 4	給食調理場平面図・屋外機基礎・空調機器表（駅家北小）	1：100、1：50
M / 5	制御設備 平面図（駅家北小）	1：100
M / 6	配置図・付近見取図・凡例（加茂小）	N. S、1：500
M / 7	給食調理場平面図・屋外機基礎・空調機器表（加茂小）	1：100、1：50
M / 8	制御設備 平面図（加茂小）	1：100

 福山市教育委員会施設課				
課員	施設担当次長	課長補佐	課長	部長

排水設備	① 管 (屋 内) (第1種まで)	<ul style="list-style-type: none"> ● 硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6 7 4 1) (V P) ● 露出部 カラーVP) (S H A S E - S 2 0 3) ・ 排水用給管 ・ コーティング鋼管 ・ 結露防止層付塩化ビニル管 ・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 2) S G P
	2 通気管	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 2) S G P ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6 7 4 1) (V P) (・ 露出部 カラーVP) ・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管
	3 満水試験継手	3階以上における排水立管には、各階ごとに満水試験継手を取付ける。
	4 ビット内配管保護	・ 施工する ・ 施工しない
	② 方式	● 自然排水 ・ ポンプ排水
	③ 管	● 硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6 7 4 1) (● V P ※ V U)
	7 インバート併	・ SA 45形 ・ S5形 ・ 小口径
	8 インバート併用差	・ 塩化ビニル ・ 鋼鉄製 (・ M H A ・ M H B ・ 小口径用防護ハット)
	9 排水網	・ RA 48形 ・ SC型 ・ 小口径
	10 排水用差	・ 塩化ビニル ・ 鋼鉄製 (・ M H A ・ M H B ・ 小口径用防護ハット)
11 埋設深さ	・ グレーチング ・ 鉄板製 φ 6m/m	
12 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 300m/m以上 (車道道路以外) ・ 600m/m以上 (車道道路) ・ 勾配による。 ・ 配管工事完了後、防露工事前に監督員立会の上、通水試験を行う。 ・ 配管途中、埋戻し前又は配管完了後、防露工事前に監督員立会の上満水試験を行う。 	
給湯設備	1 方式	・ 専管式 ・ 復管式
	2 管	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鋼管 (J I S H 3 3 0 0) (・ Mタイプ ・ ヒタイプ) ・ 被覆鋼管 (呼び径20までとする) ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 保温付被覆鋼管 (J I S H 3 3 0 0 の外面に発熱断熱材 (14mm以上) で被覆したもの) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (J I S G 3 4 4 B) S U S 3 0 4 ・ 架橋ポリエチレン管 ・ ポリブテン管
	3 弁	・ J I S 1 0 K ・ J I S 5 K
	4 熱源	・ ホイラー (・) ・ 給湯器、湯沸器 (・)
	5 節湯水栓	・ 電気温水器 (・) ・ ヒートポンプ式給湯器 (・)
	6 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステンレス製 (・) ・ 鋼 板 製 (・) ・ コンクリート埋設管内の保温はアスファルトジュート1回巻きとする。 配管終了後、保温施工前に監督員立会の上、規定の水圧試験を行う。
消火設備	1 管	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (第2種亜鉛メッキ製品) (J I S G 3 4 5 4) S T P G ・ 配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 2) S G P ・ 消火用種質塩化ビニル外面被覆鋼管 (W S P 0 4 1) S G P - V S
	2 弁	・ J I S 1 0 K
	3 消火栓箱	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合形 (・ H B - 1 A ・ H B - 1 B) ・ 単體形 (・ H B - 2 A ・ H B - 2 B) ・ 総合形 (・ H B - 4 A ・ H B - 4 B) ・ 消火器箱併設形 (・ H B - 1 A S ・ H B - 1 B S)
	4 水源用水栓	・ ステンレス製 (・) ・ 鋼 板 製 (・)
	5 消火ポンプユニット	・ 総定容 65 φ × 300 L/min× 61 m 5.5 kW × 1 台
	6 ポンプ基礎	・ 標準 型 ・ 防護 型
	7 消火器	イ (・) 型 (・) 本 ・ 収納箱共 ・ 置台共 ・ 壁掛フック共
	8 保温	イ) 呼吸用ポンプの保温 ・ 施工しない ・ 施工する ロ) 充水タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する
	9 その他	ハ) 消火配管の保温は次による。 ・ 屋内消火栓用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ スプリンクラー用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡給水用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡排水用 ・ 施工しない ・ 施工する
浄化槽設備	1 処理種別	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小規模合併処理 ・ 合併処理 ・ 単独処理種 ・ 放流水質 (・ B O D m e / l 以下 ・ C O D m e / l 以下 ・ T - N m e / l 以下 ・ T - P m e / l 以下)
	2 構造	・ 分離槽ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・ 浮遊ばっ気方式
	3 形式・容量	・ その他 (・)
	4 排水方式	・ ユ ニ ッ ト 型 (・) 型 人槽 (・) 目 (・)
	5 マンホール	・ 現場施工型 (・) 人槽 (・) 目 (・)
	6 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然排水 ・ ポンプ排水 (・) ・ M H A 型 ・ M H B 型 ・ 製造者の規格品
換気設備	1 ダクト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小規模合併処理 ・ 合併処理 ・ 単独処理種 ・ 放流水質 (・ B O D m e / l 以下 ・ C O D m e / l 以下 ・ T - N m e / l 以下 ・ T - P m e / l 以下)
	2 構造	・ 分離槽ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・ 浮遊ばっ気方式
	3 形式・容量	・ その他 (・)
	4 排水方式	・ ユ ニ ッ ト 型 (・) 型 人槽 (・) 目 (・)
	5 マンホール	・ 現場施工型 (・) 人槽 (・) 目 (・)
	6 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然排水 ・ ポンプ排水 (・) ・ M H A 型 ・ M H B 型 ・ 製造者の規格品

ガス設備	① 種別	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市ガス ● 液化石油ガス (駅家北、加高小) 																			
	② 管	<ul style="list-style-type: none"> ● 配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 2) (白管) ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 4) (黒管) ・ ガス用ステンレス鋼フレキシブル管 ・ ガス用ポリエチレン管 (J I S K 6 7 7 4) ● ポリエチレン被覆鋼管 (J I S G 3 4 6 9) ● 塩化ビニル被覆鋼管 																			
	③ 継手	● 鋼継手 (亜鉛メッキ) ● P L S 継手同等品以上 ・ 溶接継手																			
	4 ブロパンガス集合装置	・ (・) k g × (・) 本立 ・ 無																			
	5 機器等	・ バルク貯槽 (・) k g ・ 型式 ・ 構造																			
	6 遮断装置等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遮断弁 ・ ガス漏れ検知器 ・ 取付は (・ 本工事 ・ 別途工事) とする。 ・ 配線接続は (・ 本工事 ・ 別途工事) とする。 																			
	7 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンローラーは圧力確認型とする。 ・ 本工事は、当地区ガス会社責任施工とする。 気密試験は、配管途中埋戻し前又は、配管完了後監督員立会の上試験を行う。 																			
空調設備	1 設計条件	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">条 件</th> <th colspan="2">屋 外</th> <th colspan="2">内 外</th> </tr> <tr> <th>湿度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>湿度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏 季</td> <td>35.0 °C</td> <td>67.1 %</td> <td>28.0 °C</td> <td>50.0 %</td> </tr> <tr> <td>冬 季</td> <td>0.1 °C</td> <td>71.5 %</td> <td>19.0 °C</td> <td>40.0 %</td> </tr> </table>	条 件	屋 外		内 外		湿度 (DB)	湿度 (RH)	湿度 (DB)	湿度 (RH)	夏 季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 %	冬 季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 %
	条 件	屋 外		内 外																	
		湿度 (DB)	湿度 (RH)	湿度 (DB)	湿度 (RH)																
	夏 季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 %																
	冬 季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 %																
	2 冷水・温水・冷却水	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) (J I S G 3 4 5 2) S G P 																			
	③ 配管	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鋼管 (J I S H 3 3 0 0) (・ Mタイプ ・ ヒタイプ) ・ 被覆鋼管 (呼び径20までとする) ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 保温付被覆鋼管 (J I S H 3 3 0 0 の外面に発熱断熱材 (14mm以上) で被覆したもの) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (J I S G 3 4 4 B) S U S 3 0 4 ・ 架橋ポリエチレン管 ・ ポリブテン管 																			
	4 ブライン管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (J I S G 3 4 5 2) S G P																			
	⑤ 給水及び排水管	給 排水設備の項による。																			
	⑥ ファンコイルユニット	・ 床置形 ● 天井形 ● 露出 ・ 隠ぺい形 ・ カセット形																			
	7 フレキシブルジョイント	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製																			
8 吹出口・吸込口	・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製																				
9 防塵・防火ダンパー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防塵ダンパー (S D) ・ 防火ダンパー (F D) ・ 防塵防火ダンパー (S F D) ・ 防塵ダンパーは ・ 電気式 ・ ダンパー復帰機構は ※ 遠隔式 ・ 手元式 																				
10 風道	<ul style="list-style-type: none"> ・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可) ・ 亜鉛板製 (空調、換気、排煙) ・ 鋼板製 (排煙) (※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト) 長方形ダクトは ※ コーナーボルト工法 (・ 共振工法 ・ スライドオンフランジ工法 ・ アングルフランジ工法) 																				
11 冷水水管の空気抜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空気抜きを内貼りした風道、チャンパーは開示方法は内法とする。 ・ ダンパー前後の風量測定口は、開示した箇所に行ける。 																				
⑩ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空気漏れを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜きを設ける。自動空気抜きは、元バルブ付とする。 試験は、配管途中若しくは隠ぺい、埋戻し前又は配管完了後の塗装又は保温施工前に行う。空気調和設備機器取付完了後試験調整を行い、風量、温度、湿度及び騒音の測定を行い、測定表を提出する。 ・ 冷媒及び吸収液等の処理については、回収後適正に破壊処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・ 業務用冷凍空調機器は、「フロン排出抑制法」に従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・ 特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法) の対象となるものは、同法の定めに従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ※ 機器選定による。 ● 空気調和機等又はフィルターチャンパーの吸着枚数の (1 0 0) % を予備品 (持付) として納める。 																				
⑪ 予備品等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全熱交換機用のダクト (保温の厚さ25mm、範囲は開示する。) ・ (・ 閉扉 ・ 湯沸室 ・) のダクト (仕様はh・(イ)・Ⅱとし範囲は開示による。) ・ DAダクト 機器から外壁の間 (保温の厚さ25mm) ・ EAダクト 外壁より1m (保温の厚さ25mm) 																				

自動制御設備	1 中央監視制御装置	・ 有り (構成機能範囲は開示による) ・ 無し																			
	2 電源装置	・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要																			
	3 計装工事の配線	屋外、屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。																			
特記事項	1 広島県工事中情報共有システムへの登録	<ul style="list-style-type: none"> 受注者は、次表に従い、情報共有システムへ登録し利用する。 <table border="1"> <tr> <th>金額</th> <th>利用形態</th> </tr> <tr> <td>設計金額3,500万円以上</td> <td>発注者指定型</td> </tr> <tr> <td>当初契約金額500万円以上</td> <td>発注者希望型</td> </tr> </table> <p>本工事で利用する情報共有システム (広島県工事中情報共有システム) http://www.hdbokuk.or.jp/koujijiyousisitem2.html</p> <p>受注者は、情報共有システムの利用の有無について、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し決定すること。</p> <p>受注者は、情報共有システムを利用する場合、(一社)広島県土木協会に利用申し込みを行い利用料を支払うこと。</p> <p>情報共有システムの利用は次によること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領 (建築工事) ・ 情報共有システム利用手引 (建築工事) 	金額	利用形態	設計金額3,500万円以上	発注者指定型	当初契約金額500万円以上	発注者希望型													
	金額	利用形態																			
	設計金額3,500万円以上	発注者指定型																			
	当初契約金額500万円以上	発注者希望型																			
	2 設計条件	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">条 件</th> <th colspan="2">屋 外</th> <th colspan="2">内 外</th> </tr> <tr> <th>湿度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>湿度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏 季</td> <td>35.0 °C</td> <td>67.1 %</td> <td>28.0 °C</td> <td>50.0 %</td> </tr> <tr> <td>冬 季</td> <td>0.1 °C</td> <td>71.5 %</td> <td>19.0 °C</td> <td>40.0 %</td> </tr> </table>	条 件	屋 外		内 外		湿度 (DB)	湿度 (RH)	湿度 (DB)	湿度 (RH)	夏 季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 %	冬 季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 %
	条 件	屋 外		内 外																	
		湿度 (DB)	湿度 (RH)	湿度 (DB)	湿度 (RH)																
	夏 季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 %																
	冬 季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 %																
	3 冷水・温水・冷却水	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) (J I S G 3 4 5 2) S G P 																			
4 ブライン管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (J I S G 3 4 5 2) S G P																				
5 給水及び排水管	給 排水設備の項による。																				
6 ファンコイルユニット	・ 床置形 ● 天井形 ● 露出 ・ 隠ぺい形 ・ カセット形																				
7 フレキシブルジョイント	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製																				
8 吹出口・吸込口	・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製																				
9 防塵・防火ダンパー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防塵ダンパー (S D) ・ 防火ダンパー (F D) ・ 防塵防火ダンパー (S F D) ・ 防塵ダンパーは ・ 電気式 ・ ダンパー復帰機構は ※ 遠隔式 ・ 手元式 																				
10 風道	<ul style="list-style-type: none"> ・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可) ・ 亜鉛板製 (空調、換気、排煙) ・ 鋼板製 (排煙) (※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト) 長方形ダクトは ※ コーナーボルト工法 (・ 共振工法 ・ スライドオンフランジ工法 ・ アングルフランジ工法) 																				
11 冷水水管の空気抜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空気抜きを内貼りした風道、チャンパーは開示方法は内法とする。 ・ ダンパー前後の風量測定口は、開示した箇所に行ける。 																				
12 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空気漏れを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜きを設ける。自動空気抜きは、元バルブ付とする。 試験は、配管途中若しくは隠ぺい、埋戻し前又は配管完了後の塗装又は保温施工前に行う。空気調和設備機器取付完了後試験調整を行い、風量、温度、湿度及び騒音の測定を行い、測定表を提出する。 ・ 冷媒及び吸収液等の処理については、回収後適正に破壊処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・ 業務用冷凍空調機器は、「フロン排出抑制法」に従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・ 特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法) の対象となるものは、同法の定めに従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ※ 機器選定による。 ● 空気調和機等又はフィルターチャンパーの吸着枚数の (1 0 0) % を予備品 (持付) として納める。 																				

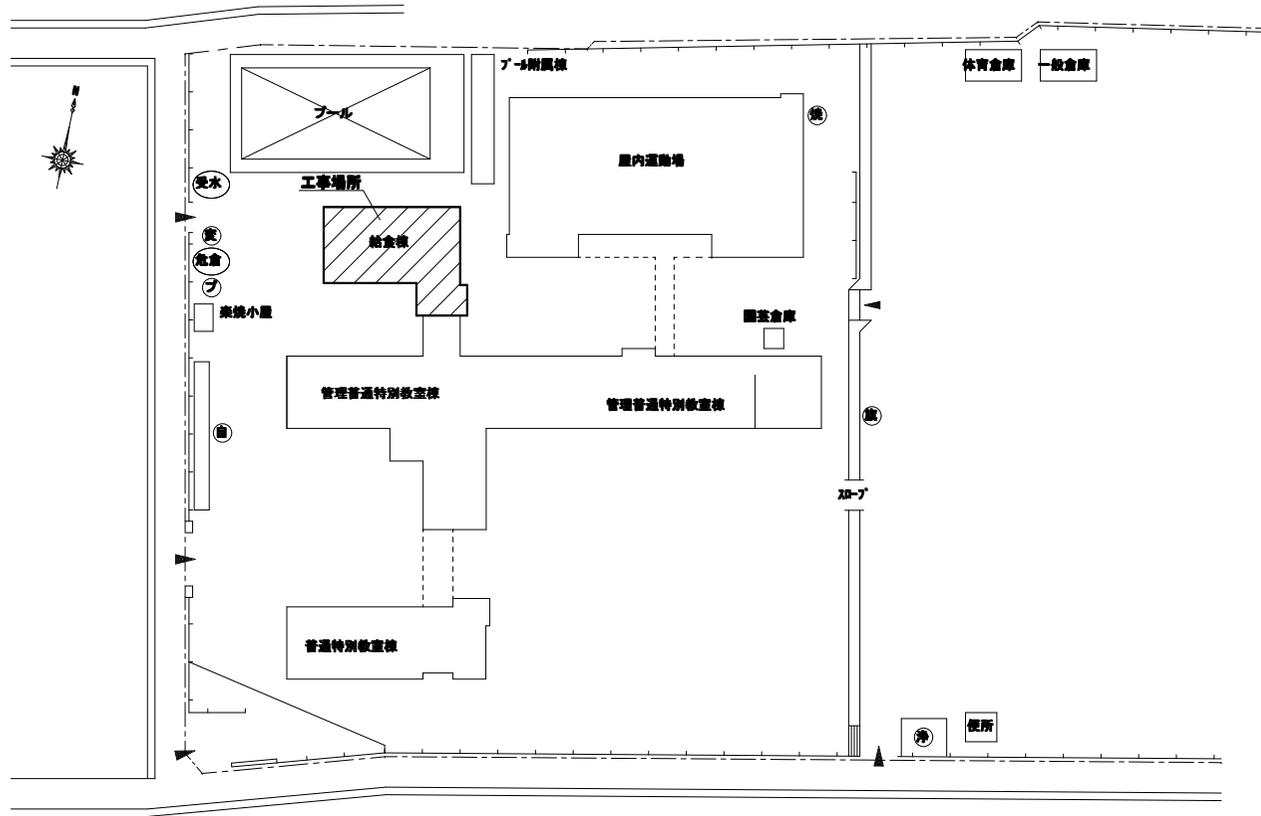


付近見取図

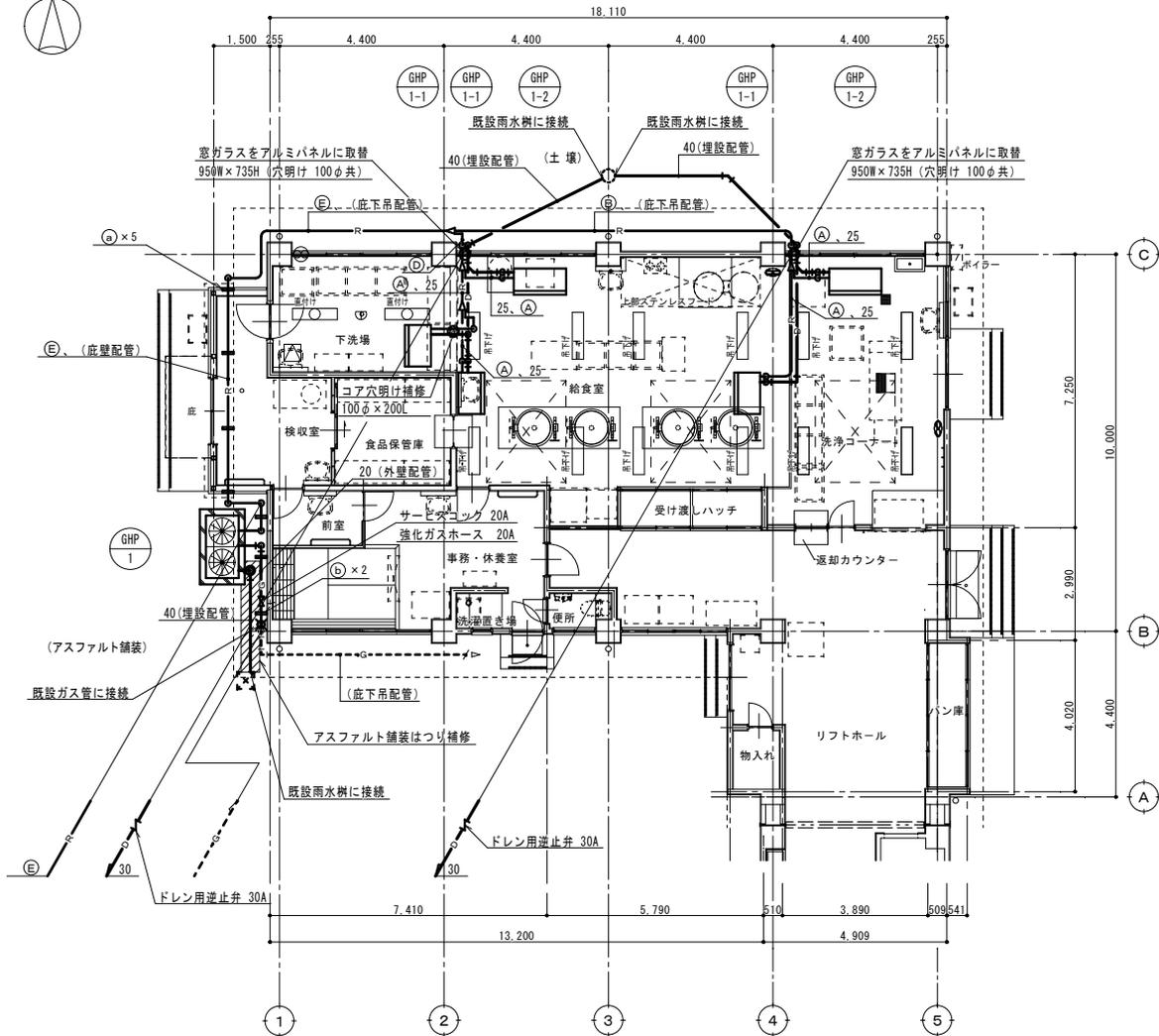
凡例		
記号	名称	摘要
—R—	冷 媒 管	断熱材被覆銅管 (製造者標準品)
—D—	ド レ ン 管	一般配管：硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 露出配管：カラーVP
—G—	ガ ス 管	配管用炭素鋼管 (白)
---(○)---	既 設 管	

【特記事項】

- 冷媒管保温材厚さは、液管：10 mm、ガス管：20 mmとする。
- 屋内外機間の接続は本工事とする。
- 一次電源、アース及び接地工事は別途工事とする。
- リモコンの配管配線工事は本工事とする。
- 屋外、屋内の露出配管はSUSラッキングとする。
- 屋内機のドレン管はドレン用逆流防止取付後、堅壁に間接接続とする。
但し、堅壁の無い箇所は雨水割に接続とする。
- 屋外機のドレン管は雨水割に接続とする。



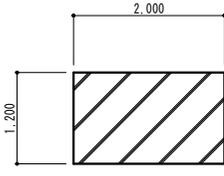
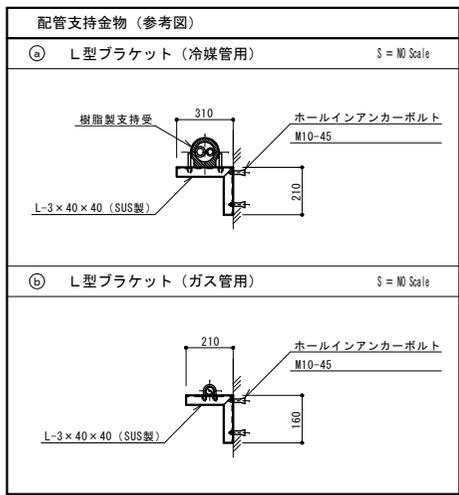
配置図 S=1:500



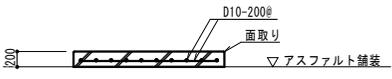
平面図 S=1:100

記号	名称	仕様	仕様	電気容量	数量	設置場所	備考
GHP-1	ガスエンジンヒートポンプ式空調和機(屋外機)	形式: ヒートポンプ式 冷房能力: 56.0 kW 暖房能力: 63.0 kW ガス種別: LPG ガス消費量: 冷房: 49.4 kW, 暖房: 44.6 kW 付属品: 防振ゴムパット, 防護ネット	電 源: 3φ 200V 送 風 機: 0.36 kW+ 0.42 kW	1	屋外	参考型番: GXJAP560G	
GHP-1-1	ガスエンジンヒートポンプ式空調和機(屋内機)	形式: 天井吊形(厨房用) 冷房能力: 8.0 kW 暖房能力: 9.0 kW 付属品: 防振吊金具, 振れ止め支持金具, 予備フィルター(100%)	電 源: 1φ 200V 送 風 機: 0.06 kW	3	給食室(2台) 下洗場(1台)	参考型番: FGXP80M	
GHP-1-2	ガスエンジンヒートポンプ式空調和機(屋内機)	形式: 天井吊形(厨房用) 冷房能力: 14.0 kW 暖房能力: 16.0 kW 付属品: 防振吊金具, 振れ止め支持金具, 予備フィルター(100%)	電 源: 1φ 200V 送 風 機: 0.13 kW	2	給食室(1台) 洗浄コーナー(1台)	参考型番: FGXP140M	
	リモコン	メーカー標準品		3	給食室 洗浄コーナー 下洗場		

記号	液管	ガス管
A	φ9.5	φ15.9
B	φ9.5	φ19.1
C	φ9.5	φ22.2
D	φ12.7	φ28.6
E	φ15.9	φ28.6



平面図



断面図

屋外機用基礎図 S=1:50

基礎コンクリート	
強度	24 N/m ³
スラブ	15 cm
骨材	20 mm

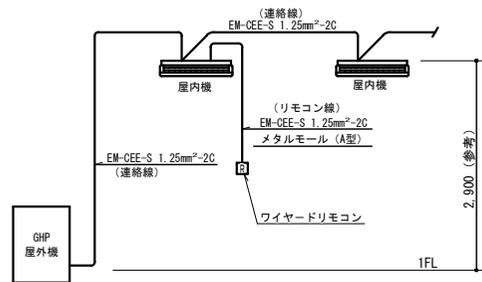
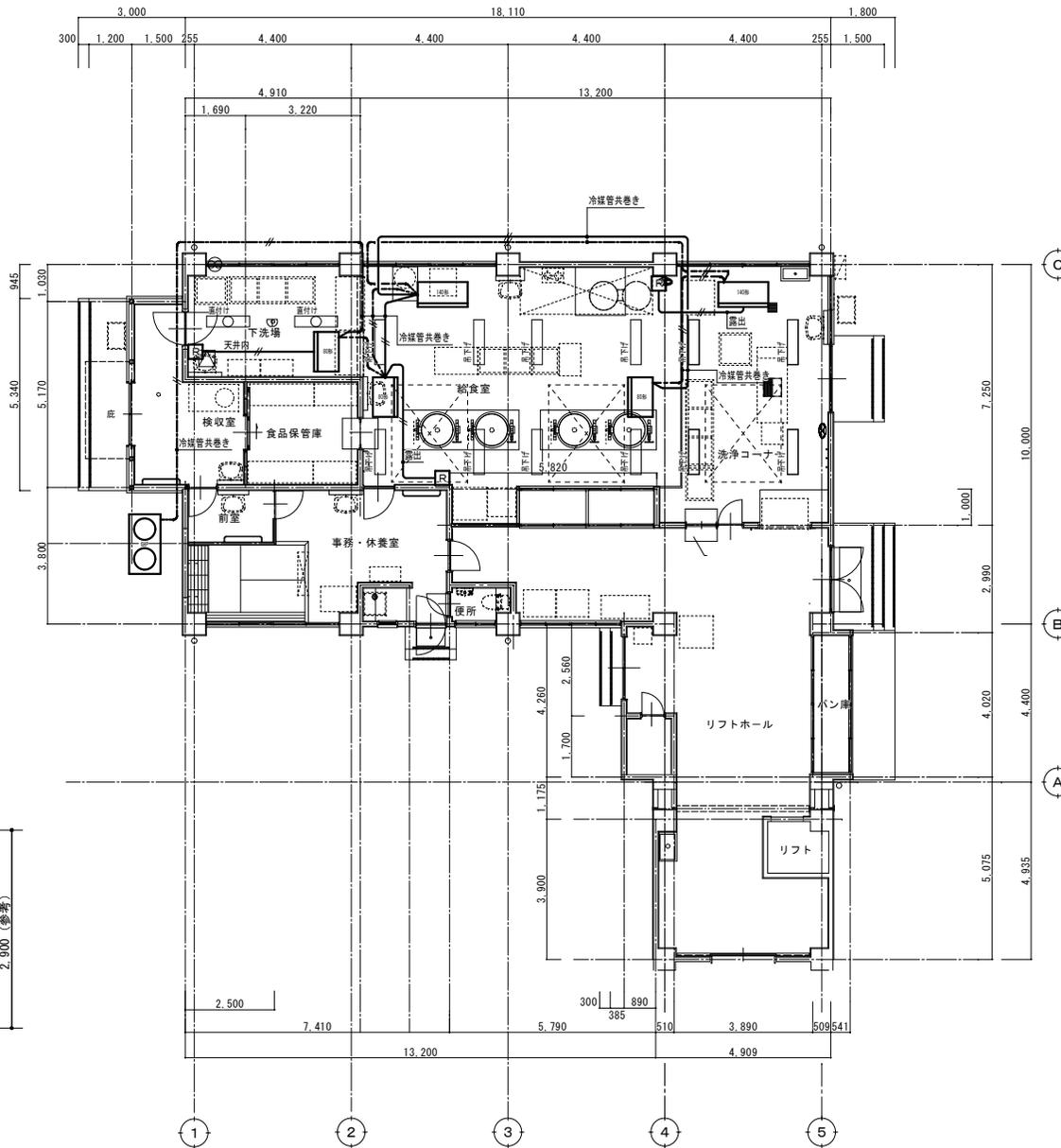
変更年月日・変更事項

福山市教育委員会施設課

AME
 エイ・エム・イー 株式会社
 〒720-0823 広島県福山市千代田町一丁目16番21号
 一級建築士事務所 広島県知事登録 22(1)第5281号
 一級建築士 第101739号 花房 忠保 監

設計者 年月日 縮尺率 工事種別
 福山市立駅城北小学校他1校給食調理場冷暖房設備設置工事
 A-2: 100% 機械
 A-3: 71%
 縮尺 1:100 図面番号
 給食調理場平面図・屋外機基礎・空調機器表(駅城北小学校) 1:50 M-04

凡 例		
記 号	摘 要	備 考
---//---	屋内機～屋外機間連絡線	EM-CEE-S 1.25mm ² -2C
---//---	リモコン線	EM-CEE-S 1.25mm ² -2C
[R]	ワイヤードリモコン	



GHP屋外機～室内機間連絡配線参考図

平面図 S=1:100

変更年月日・変更事項

福山市教育委員会施設課

AME
 エイ・エム・イー 株式会社
 〒720-0823 PHONE 0841 981-0130
 広島県福山市千代田町一丁目16番21号
 一級建築士事務所 広島県知事登録 22(1)第5281号
 一級建築士 第101759号 花巻 志保 里

設計者

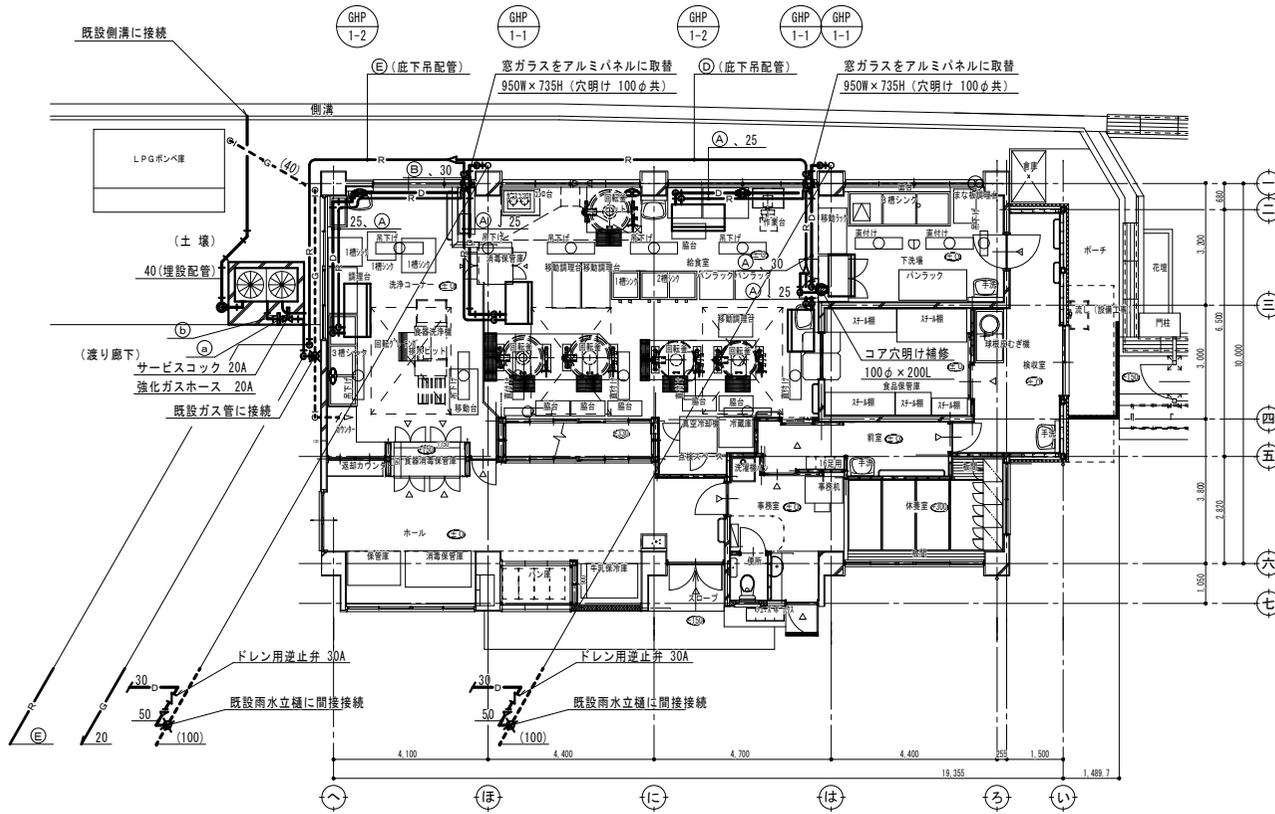
工事名称 福山市立駅家北小学校他1校給食調理場冷暖房設備設置工事

年月日 概尺率 工事種別
 A-2: 100% 機械
 A-3: 71%

図面名称 制御設備 平面図 (駅家北小学校) 概尺 図面番号
 1:100 M-05

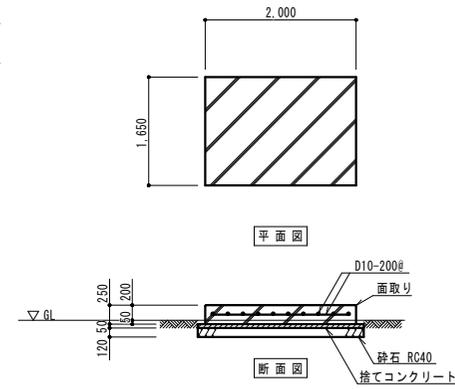
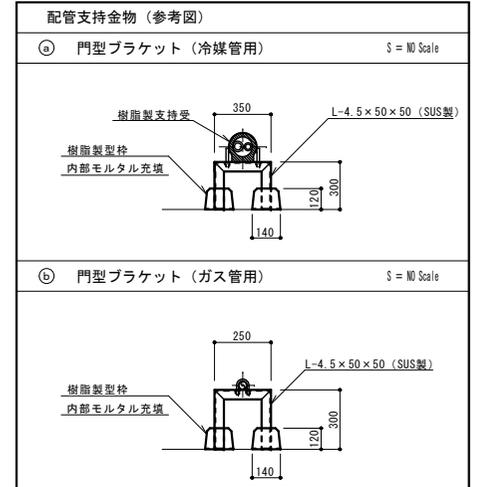
空調機器表						
記号	名称	仕様	電気容量	数量	設置場所	備考
GHP-1	ガスエンジンヒートポンプ式空調和機 (屋外機)	形式 ヒートポンプ式 冷房能力 56.0 kW 暖房能力 63.0 kW ガス種別 LPG ガス消費量 冷房: 49.4 kW 暖房: 44.6 kW 付属品 防振ゴムパット 防護ネット	電源 3φ 200V 送風機 0.36 kW+0.42 kW	1	屋外	参考型番 GXUAP560G
GHP-1-1	ガスエンジンヒートポンプ式空調和機 (屋内機)	形式 天井吊形 (厨房用) 冷房能力 8.0 kW 暖房能力 9.0 kW 付属品 防振吊金具、振れ止め支持金具 予備フィルター (100%)	電源 1φ 200V 送風機 0.06 kW	3	給食室 (2台) 下洗場 (1台)	参考型番 FGXP80M

空調機器表						
記号	名称	仕様	電気容量	数量	設置場所	備考
GHP-1-2	ガスエンジンヒートポンプ式空調和機 (屋内機)	形式 天井吊形 (厨房用) 冷房能力 14.0 kW 暖房能力 16.0 kW 付属品 防振吊金具、振れ止め支持金具 予備フィルター (100%)	電源 1φ 200V 送風機 0.13 kW	2	給食室 (1台) 洗浄コーナー (1台)	参考型番 FGXP140M
	リモコン	メーカー標準品		3	給食室 洗浄コーナー 下洗場	



平面図 S=1:100

冷媒管リスト (参考)		
記号	液管	ガス管
(A)	φ9.5	φ15.9
(B)	φ9.5	φ19.1
(C)	φ9.5	φ22.2
(D)	φ12.7	φ28.6
(E)	φ15.9	φ28.6



屋外機用基礎図 S=1:50

基礎コンクリート	
強度	24 N/m ³
スラブ厚	15 cm
骨材	20 mm

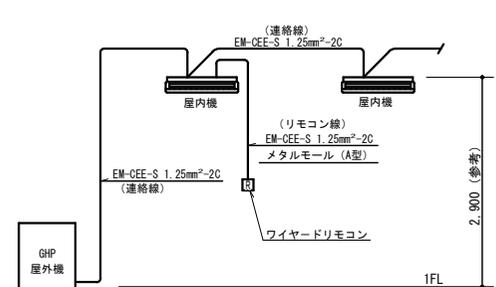
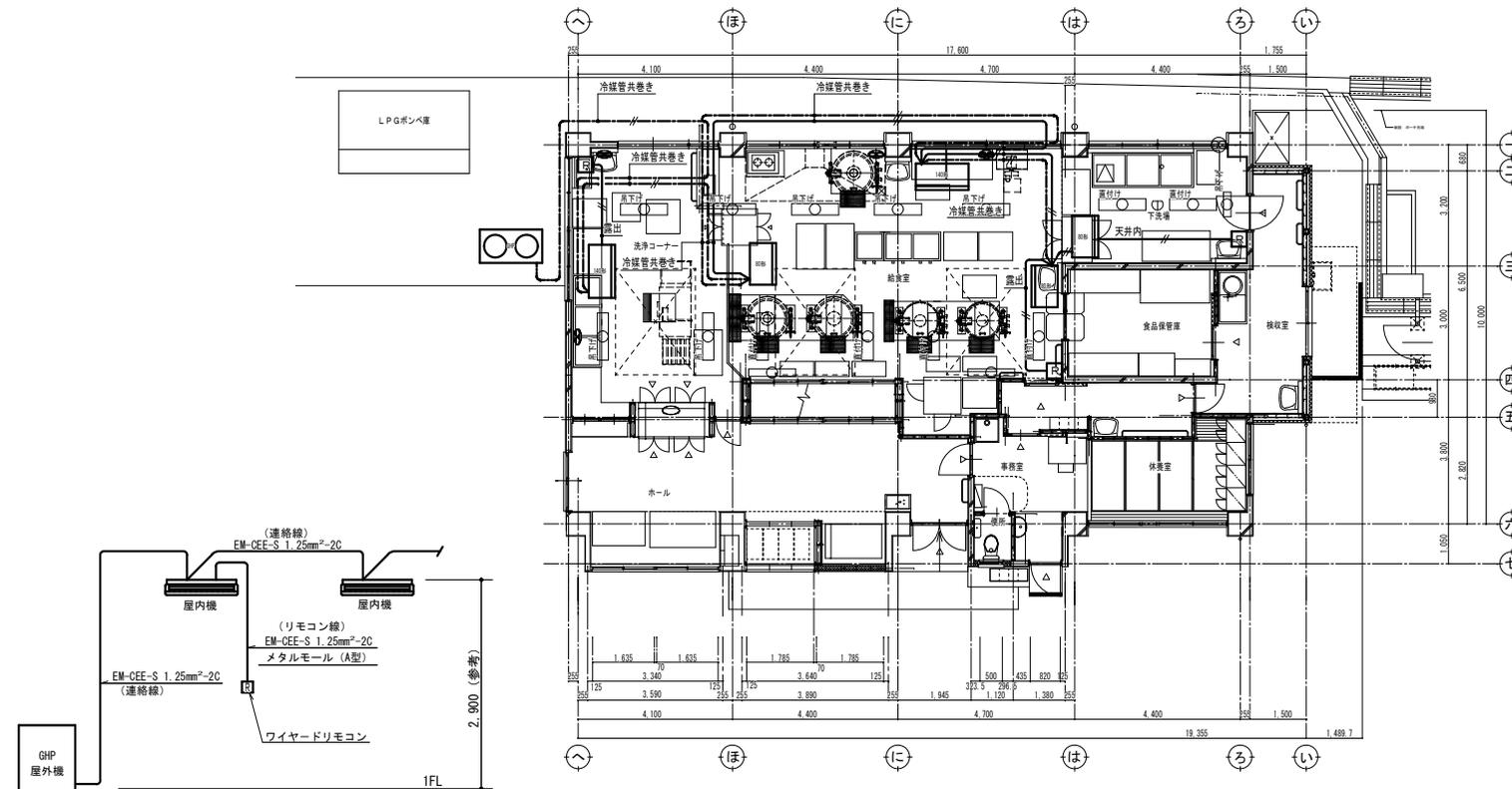
変更年月日・変更事項

福山市教育委員会施設課

AME
 エイ・エム・イー 株式会社
 〒720-0823 広島県福山市千代田町一丁目16番21号
 一級建築士事務所 広島県知事登録 22(1)第5281号
 一級建築士 第107159号 花房 志保 課

設計者
 工事名称 福山市立駅家北小学校他1校給食調理場冷暖房設備設置工事
 図面名称 給食調理場平面図・屋外機基礎・空調機器表 (加茂小学校)
 年月日
 縮尺 1:100
 1:50
 縮尺率 A-2: 100%
 A-3: 71%
 工事種別 機械
 図面番号 M-07

凡 例		
記 号	摘 要	備 考
---//---	屋内機～屋外機間連絡線	EM-OEE-S 1.25mm ² -2C
---//---	リモコン線	EM-OEE-S 1.25mm ² -2C
□R	ワイヤードリモコン	



GHP屋外機～室内機間連絡配線参考図

平面図 S=1:100

変更年月日・変更事項 ----- ----- -----	福山市教育委員会施設課	エイ・エム・イー 株式会社 〒720-0823 PHONE 0841 981-0130 広島県福山市千代田町一丁目16番21号 一級建築士事務所 広島県知事登録 22(1)第5281号 一級建築士 第101759号 花房 志保 様	設計者 -----	工事名称 福山市立駅家北小学校他1校給食調理場冷暖房設備設置工事	年月日 -----	縮尺率 A-2: 100% A-3: 71%	工事種別 機械
			制御設備 平面図 (加茂小学校)	縮尺 1:100	図面番号 M-08		

参考数量書

§ 工事名称 福山市立駅家北小学校他 1 校給食調理場冷暖房設備設置工事

§ 工事場所 福山市駅家町大字法成寺 6 7 番地 外 1 か所

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

※ 「建築設備数量積算基準・同解説」 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

設 計 書

工事名称 福山市立駅家北小学校他 1 校給食調理場冷暖房設備設置工事

工事場所 福山市駅家町大字法成寺 6 7 番地 外 1 か所

【工事概要】

・冷暖房設備工事 ~ 一式
・ガス設備工事 ~ 一式

・駅家北小学校
・加茂小学校

別途工事
・電気設備工事 ~ 一式

工事費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

機械設備工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
冷暖房設備（駅家北小）	機器設備	1	式		
冷暖房設備（駅家北小）	配管設備	1	式		
冷暖房設備（駅家北小）	発生材処理	1	式		
冷暖房設備（駅家北小）	液化石油ガス設備	1	式		
計					
冷暖房設備（加茂小）	機器設備	1	式		
冷暖房設備（加茂小）	配管設備	1	式		
冷暖房設備（加茂小）	液化石油ガス設備	1	式		
計					

直接工事費細目別内訳

機械設備工事		冷暖房設備 (駅家北小)		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
冷媒管	9.5 / 15.9	11	m			
冷媒管	9.5 / 19.1	11	m			
冷媒管	12.7 / 28.6	2	m			
冷媒管	15.9 / 28.6	22	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	10	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 30A	3	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	地中配管 40A	13	m			
筋-VP	屋内一般 30A	6	m			
冷媒管 保温	ガラスウール 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 125A	46	m			
ドレン用逆止弁	30A	2	個			
アルミ補取付	寸法 950W×735H 厚さ 3mm ガラス撤去共	2	か所			
機械はつり(タイプE) ノドカッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 100mm	1	か所			
雨水桝接続	40A	3	か所			
配管支持金物	L型ブラケット 310×210 SUS L-3×40×40	5	か所			
養生(内部改修)	個別改修	118	m ²			

直接工事費細目別内訳

機械設備工事		冷暖房設備 (駅家北小)		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
EM-CEE-Sケ-ブル	1.25mm2- 2C ピット・天井	79	m			
EM-CEE-Sケ-ブル	1.25mm2- 2C 管内	5	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	5	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) 2個用スイッチボックス	3	個			
根切り(人力)		1.4	m ³			
埋戻し	人力 根切り土	1.4	m ³			
アスファルト舗装	A-5-15 密粒 クラッシュラン 500m ² 未満	1.2	m ²			
カッター入れ		5	m			
アスファルト舗装取り壊し		0.1	m ³			
計						

直接工事費細目別内訳

機械設備工事		冷暖房設備(加茂小)		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
冷媒管	9.5 / 15.9	21	m			
冷媒管	9.5 / 19.1	2	m			
冷媒管	12.7 / 28.6	11	m			
冷媒管	15.9 / 28.6	14	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 25A	18	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 30A	4	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 40A	6	m			
カーVP	屋内一般 30A	1	m			
カーVP	屋内一般 50A	1	m			
冷媒管 保温	グラスウール 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 125A	48	m			
ドレン用逆止弁	30A	2	個			
アルミ補取付	寸法 950W×735H 厚さ 3mm ガラス撤去共	2	か所			
機械はつり(ダクトホックによる配管用貫通口)	200mm程度 100mm	1	か所			
側溝接続	40A	1	か所			
雨水立樋接続	100A	2	か所			

直接工事費細目別内訳

機械設備工事		冷暖房設備(加茂小)		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
配管支持金物	門型ブラケット 350×300 SUS L-3×40×40 樹脂製型枠	1	か所			
養生(内部改修)	個別改修	127	m ²			
EM-CEE-Sケーブル	1.25mm2- 2C ビット・天井	94	m			
EM-CEE-Sケーブル	1.25mm2- 2C 管内	5	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	5	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) 2個用スリットボックス	3	個			
根切り(人力)		0.7	m ³			
埋戻し	人力 根切り土	0.7	m ³			
計						

